



52号線の会総会&学習会を開く

10月30日に総会&学習会(写真)を30人の参加で開きました。総会では冒頭に、都議、区議、他路線の会から連帯の挨拶をいただきました。

続いて道路全国連絡会事務局長の長谷川茂雄さんから東京の都市計画道路をめぐる情勢と住民運動の果たしている役割・重要性についてのお話を伺いました。

幹事会から道路計画の見直し・中止を求める今後の方針提起、前総会からの活動経過と会計報告。幹事体制拡充についての提案を確認して無事終了しました。

「道路によって周りの環境がどんなに悪くなるか全く知らない方がたくさんおられます。このような方を

巻き込んで運動を大きくしていきたい」という参加者の感想も寄せられました。

本号では総会&学習会の様子をお知らせします。



連帯のあいさつ(要約)

▼里吉ゆみ・日本共産党都議

「本当に住民無視の計画はおかしいと、ずっと論陣張って頑張っていますけれども、何よりもその力になっているのがこの地域の皆さんの運動です」

▼風間ゆたか・立憲民主党都議(秘書が代理で参加)

「通過道路のような、子どもたちの安全というものが非常に脅かされる可能性が高いということについては、問題意識を持って取り組んでいる。しっかり東京

都政に反映していきます」

▼江口じゅん子・日本共産党区議

「引き続き皆さんとも一緒に、私もこの地域で子育てし、そして活動している区議会議員として52号線は住民参加で抜本的な見直し求め奮闘してまいります」

▼代沢の26号線の会、恵泉106号線の会の方からも活動報告と挨拶をいただきました。

東京都の道路建設の今 住民運動の役割

長谷川茂雄さんは、配布資料(別紙添付)とスライドを使ってお話しされました。

東京都のデータから道路事業中の状況を分析。事業認可から10年を超えると買収率が90%を超えている箇所が多い。一方で認可されても住民の反対運動があると、買収率は50%未満が多いことなどを示して、改めて住民運動の大事さを指摘されました。

そして市内には道路住民運動の会が41あり、住民訴訟は20件にも及んでいること。最近の動きとしては、杉並区の岸本区長が地権者、住民と懇談して要

望をくみ上げていることや、国立市の会は事業説明会前から活発な活動をしている事例を紹介されました。

講演の最後に、道路計画を止め見直しさせるには、①地権者の組織と連携の強化、立ち退かずに頑張ってもらうこと、②認可されても諦めずに声を上げ続けること、③事業発表待ちでなく、積極的に攻め込むこと。そして道路計画を止める特効薬は「丈夫で元気に長生きしすること!!」それによって次世代に運動を継承し委ねよう、と締めくくりました。

52号線の会から行動を提案

52号線は76年前の地図上計画に固執するものであり、優先整備路線に選定したときも住民への説明もなく理解を得ていない。

道路計画は住民合意を前提に進めるルールも無視

している。都は交通の円滑化、防災、交通安全を建設理由に後付けしたが、その根拠はない。これからも建設中止、見直しを求め次の行動にとりくむ。

- ①都知事、都議会各派に「52号線を優先整備路線からはずし計画を見直すこと」を要望する
- ②世田谷区長、世田谷区議会各派に対し、上記要望への協力を要請する
- ③沿線での会員拡大、反対ステッカー貼り出しを広げる
- ④沿線の町会に52号線の会の活動を知らせ、建設反対の運動への理解を広げる

会計確認・閉会

1年間の会計報告：収入は約¥182,000(前年からの繰入れ、会費、寄付)、支出約¥33,200(印刷、会場費、謝礼など)、次期繰越約149,000円を確認しました。

最後にコロナ感染拡大の影響で3年ぶりに集まったの総会ができたこと。都が来年にも事業説明会をするのではないかと情報のなかで、通過交通(大型道路)のない街づくり計画との矛盾もでてくると思

われるので、いよいよ無駄な道路建設だということをはっきりさせることが重要になる。

災害時に身近な避難場所になる公園をいくつもなくしてまでつくる必要性のない道路だということをもっとひろげて計画の阻止に力を合わせて頑張りましょうとよびかけて閉会しました。

寄せられたアンケートから

- 中心になって活動していただいている幹事の方に感謝しております。まだまだこの道路を作ろうとしている事を知らない方も多く、この道路によって周りの環境がどんなに悪くなるのかについても全く知らない方がたくさんおられます。このような方を巻き込んで運動を大きくしていきたいです。地道ですが、個別にビラを配布していくことが大事のように思います。もちろん、ビラの配布は協力させていただきます。(K.I)
- 皆様のお力をいただくことによって今の生活を続けていくことができますことに感謝しております。これからもよろしく申し上げます。(E.N)
- コロナで進んでいるかと思っていた計画も、全く進

んでいないことがわかり安心しました。しかし、長谷川さんのお話をうかがい、改めて住民運動の大切さがよくわかりました。これからも微力ながらお手伝いさせていただきます。(Y.A)

- 地権者にもっと参加してほしいですね。(N.N)
- 大変勉強になりました。これからも連携して運動をすすめていきたいと思います。ありがとうございました。特に各地の様子、52号線をめぐる様子など参考になりました。(Y.N)
- 着実に運動が進んでいる事を感じました。長生きと気迫ですね。(K)

